

I w a k i
C o r p o r a t e
G u i d e
2 0 1 9



社会福祉法人
以和貴会



- 代表者 MESSAGE -

「より良い福祉サービスは、人あってこそ。」

和を以て貴しとなす —— 聖徳太子のこの言葉が、『以和貴会』の名前の由来。地域の声を受け、1988年に設立した社会福祉法人です。

「人として尊厳ある暮らしと、その人らしくその人なりの人生を支え続ける」ことを法人理念に掲げ、知的障がいや発達障がいのある子どもから大人を対象に、療育・就労・生活と、幅広い支援を提供しています。平成15年より社会福祉法が大きく変わり、行政主体だった福祉サービスから、ご利用者が主体となって福祉サービスを選べるようになりました。“選んでいただけるサービス”を提供するためには、法人を支える職員の力が不可欠です。だからこそ、『以和貴会』は職員が働きやすいと思える“働き方改革”を実現していき、地域の皆様から選ばれる社会福祉法人となれるよう精進してまいります。

科学技術が急速に発展し、機械やAIが人間の代わりになって働く時代が、もうすぐそこまで来ています。しかし私たちの想いは、「人あってこそ福祉」。この心を忘れず、ご利用者とその家族の為に、職員とその家族のために、そして地域の皆様のために……。すべての人の為に、『以和貴会』はこれからの時代を歩みます。



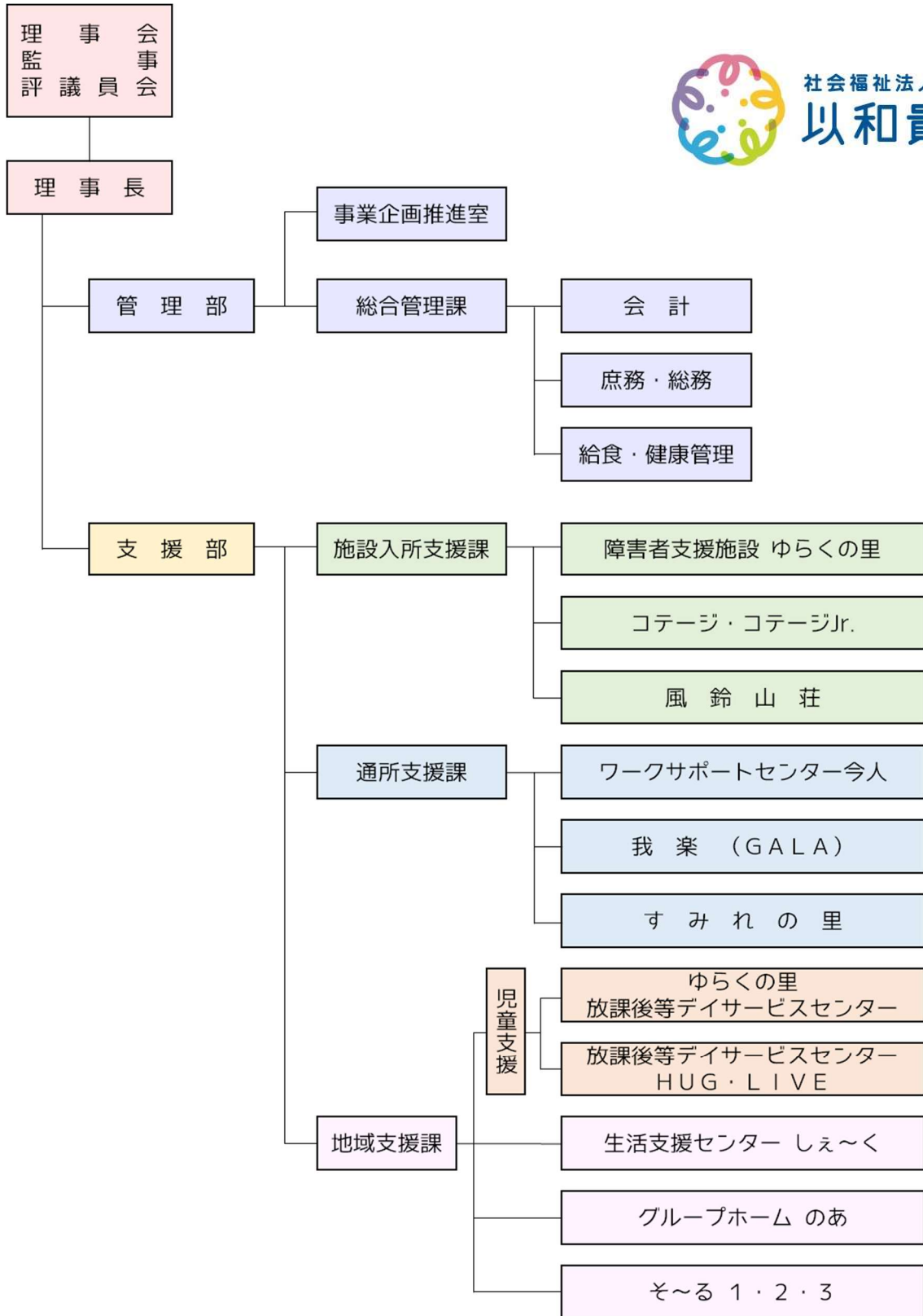
社会福祉法人 以和貴会
理事長 下村 卓司
Takuji Shimomura

- 法人沿革 -

昭和62年	12月	社会福祉法人 認可
昭和63年	2月	社会福祉法人 以和貴会 設立、初代理事長 下村 幸監 就任
	5月	精神薄弱者入所更生施設ゆらくの里（現 障害者支援施設） 開所
平成15年	3月	知的障害者短期入所事業「ゆらくの里コテージ」（現 ゆらくの里コテージ・コテージ Jr.） 事業開始
	5月	通所授産施設「今人」（現 多機能型就労施設 ワークサポートセンター Imagine 今人） 事業開始 児童デイサービスHUG（現 放課後等デイサービスセンター HUG・LIVE「はぐ・らいぶ」） 事業開始 障害者グループホーム「びーす」（現 グループホーム Noa「のあ」） 事業開始
平成16年	10月	障害者生活支援センター「しゅ〜く」（現 生活支援センター Shake「しゅ〜く」） 事業開始 障害者居宅介護事業「そ〜る123」 事業開始（現 ホームヘルプ事業 Soul1・2・3「そ〜る1・2・3」） 障害者グループホーム Noa「のあ」（現 グループホーム Noa「のあ」） 事業開始
平成18年	4月	障害者グループホーム「ほっこり」（現 グループホーム Noa「のあ」） 事業開始
	10月	ゆらくの里児童デイサービスセンター（現 ゆらくの里放課後等デイサービスセンター） 事業開始
平成19年	5月	就労継続A型事業所 ふれあいキッチン「空・SORA」（現 すみれの里 就労継続支援B型事業） 事業開始 児童デイサービスLIVE「らいぶ」（現 放課後等デイサービスセンター HUG・LIVE「はぐ・らいぶ」） 事業開始
平成20年	4月	総合福祉サービスセンター「ボノボ」開設 スイーツ工房「Sweets Factory Monstera」（現 我楽 就労継続支援B型事業） 事業開始
平成21年	2月	二代目理事長 下村 卓司 就任
	4月	新事業体系 移行
平成23年	4月	多機能型就労施設「我楽（GALA）」 事業開始
平成25年	4月	「Natural Café Monstera」 事業開始
	9月	香芝市の「すみれの里」 指定管理者として事業開始（5年契約）
平成27年	4月	障害者グループホーム「風鈴山荘」 事業開始
平成30年	9月	「すみれの里」 指定管理者更新（5年契約）
平成31年	1月	法人設立30周年記念式典

- 法人理念 -

人として尊厳ある暮らしと
その人らしくその人なりの人生を支え続ける



社会福祉法人以和貴会では、どんなニーズもお聞かせ頂き、
できる限りご本人のご希望に添えるようなサービスをご提供させていただきます。

◆入所支援事業

きらきら
生きる

障害者支援施設「ゆらくの里」

サービス管理責任者：北村 義宏
〒639-0261 奈良県香芝市尼寺 616 番地
電話 0745-77-8788 FAX 0745-76-8614



ゆらく
の里



- 施設入所支援事業 定員 60 名
- 生活介護事業 定員 60 名
- 短期入所事業 定員 10 名/日
- 日中一時支援事業 定員 10 名/日

《活動紹介》

ゆらくの里は、生活場所としての機能と活動場所としての機能の両面を持っています。生活では個々の障害特性を把握した上で、可能な範囲をご自身でして頂き、見守りや介助が必要な部分を支援スタッフで行っております。

《施設設備等》



前庭



食堂



居室



風呂

《年間行事》



日帰り旅行《5月》



IWAKI 夏フェス《7月》



BBQ 大会《10月》



クリスマス会《12月》



新年会《1月》

【日中活動支援】

午前中は、身体的機能低下の防止や残存能力の維持を図ることを目的とし、体操・リハビリテーション・筋力トレーニング・散歩・ウォーキングなどの運動活動を実施しています。午後は、炎・ぷっと・安・暖・心・楽・清掃といったグループに分かれてそれぞれ活動を行っています。

■ぷっと



自閉症の方の活動班です。自立課題、運動、散歩活動を提供しています。又、防災訓練や交通ルールの理解、買い物を通じ、社会生活のトレーニングも実施しています。

■安（あん）



機能維持を目的に、清掃や運動（ラジオ体操・ウォーキング）を行っています。週1回、音楽遊び（カラオケ等）も行っています。

■アート



アート活動（水彩画・油彩画・パステル画・版画・織物・粘土・貼り絵など）を通じ、ご利用者の感性や可能性を発見し、表現の楽しさを感じて頂く作業を行っています。

■心（しん）



身体障がいをお持ちの方やご高齢の方へ平行棒での歩行訓練などのリハビリの提供や、ゲームや手作業で頭や手指を使うことで認知症の悪化予防を目的として活動を行っています。

■楽（らく）



自閉症のご利用者様を中心に活動の提供を行っています。一人一人の特性に寄り添い、見通し、意味理解に繋がるよう配慮した活動を行っています。

■清掃



館内各場所や公用車の清掃を就労の一環として行い、働く意欲を感じて頂く作業を行っています。

【短期入所・日中一時支援（コテージ・コテージ Jr.）】



■短期入所事業（定員 10 名/日）

対象年齢：小学1年生～成人の方

■日中一時支援事業（定員 10 名/日）

対象年齢：小学1年生～成人の方

開所時間：10：00～18：00

開所曜日：土日祝（成人の方は、平日も可）



地域にお住まいの障害をもった方々に幅広く利用頂ける様なサービスとして運営しています。

ご本人様、ご家族様のニーズに沿った支援を心掛け安らげる居場所の1つになるように、取り組んでいます。食事・入浴・就寝援助等の生活支援だけでなく、楽しく過ごして頂けるよう余暇活動の支援も行っております。また、緊急時や将来的（グループホームへの入居）のための練習としてもご利用いただいています。

日中一時支援は、日中に見守り等の支援を行うことにより、ご利用者の活動場所の確保やそのご家族の就労支援、介護負担の軽減などが行えるようご利用者に作業や創作活動、社会資源を活用した活動を提供しています。

短期入所支援では、自宅で介護を行っている方が病気などの理由により介護を行うことができない場合またはご家族のレスパイト（休息）として、短期間入所してもらい、入浴、排せつ、食事のほか、必要な支援を行います。

きらきら 生きる

風鈴 山荘

共同生活援助（グループホーム）「風鈴山荘」

サービス管理責任者：中島 正寛

〒639-0261 奈良県香芝市尼寺 609-3

電話 0745-77-8788 FAX 0745-76-8614



共同生活援助事業

定員 14名

短期入所事業

定員 4名/日

《活動紹介》

ゆらくの里に併設したユニット型のグループホームで、1棟7名の計14名定員となっています。個室でゆったりとした空間で過ごせる施設となっています。

《施設設備等》



居室



居間



食堂



浴室



トイレ



「風鈴山荘」では山之香(やまのか)と風乃音(かぜのね)の2つの建物に分かれております。

各棟9つの居室があり、それぞれ7名の方が入居されています。それ以外の居室は短期入所用居室として使用しています。

建物は木の温もり溢れる作りとなっており、館内はご利用者が快適に暮らせるよう全面バリアフリー仕様になっています。

ご利用者様の共有スペースである食堂・居間には床暖房も完備しており、落ち着いた雰囲気となっています。

窓を開けると、心地よい風が建物内を吹き抜けます。



《行事》



かき氷大会《8月》



新年会《1月》

風鈴山荘では、ご利用者様の障がい特性を配慮し、「静かな空間」の中で、自らの意思により参加して頂けるような行事を企画しています。

みんなで はたららく

就労支援施設 「ワークサポートセンター 今人」

サービス管理責任者：森田 誠治
〒639-0264 奈良県香芝市今泉 451 番地
電話 0745-78-9858 FAX 0745-78-9865



ワークサポートセンター
今人
Imagine



就労移行支援事業

定員 6 名

就労継続支援 B 型事業

定員 10 名

生活介護事業

定員 20 名

就労定着支援事業

《活動紹介》

様々な活動を通じて、働くことの大切さや喜び、意欲をもって取り組んでもらえるように支援を行っています。休日には、地域イベントの販売に参加したり、余暇活動としてボーリングやカラオケ等へ行ったり、仕事以外でも一緒に楽しく過ごす時間を提供しています。

■ふえり〜ちえ(パン製造・販売)

ふえり〜ちえでは、食パンや惣菜パン、菓子パン等いろいろな種類のパンやラスクを製造・販売しています。また、パンやラスクは、毎日地域の施設や学校等へ販売しています。

販売先では、お客様との接客を通して、仕事のやりがいや喜びを感じてもらえるように支援しています。

製造業務では、各ご利用者さんの得意分野を發揮して、製造工程ごとに役割分担し作っています。毎日やりがいを感じて働いています。



■そ〜じや(福祉施設掃除委託)

清掃活動を通じて、一般企業への就労に向けた訓練を行っています。働く意欲や自己健康管理、コミュニケーション力の向上等を図る活動となっています。また、各就労関係事業所と連携を取り現場実習等のステップを踏んだうえで就労へと支援しています。就職してからも継続して働けるように、就職後の定着支援を実施しています。

■軽作業班(内職)

軽作業班では、複数の業者から業務委託にて内職仕事を行っています。ご利用者さん一人一人が最大限に力を發揮できるよう作業工程を考慮し、また負担にならないように仕事量を提供しています。



みんなで はたららく

多機能型就労支援施設「我楽」(GALA)

サービス管理責任者：岡 義雅



が ら
我 楽
GALA



就労継続支援 B 型事業 定員 10 名

生活介護事業 定員 20 名

《活動紹介》

その人らしく「働く喜び」を体感していただく為に、「菓子製造部門」「カフェ部門」「内職や創作活動等レクリエーション」の3つの部門に分かれて活動しています。また、月1回、土曜日の余暇活動にも力を入れています。さらに、IWAKI 夏フェスや1泊旅行、クリスマス会等の年間行事を通して、ご利用者の皆さんにとって楽しい行事も盛りだくさん！

■sweets factory Monstera (スイーツファクトリーモンステラ)

〒639-0236 奈良県香芝市磯壁 1-1057-3 ボノボビル 1 階
電話 0745-51-7102 FAX 0745-51-7103

地域の皆さんに愛され、気軽にご利用していただけるお菓子屋さんを目指します。モンステラで製造されている「コモコチュイル」は香芝市の地域ブランド「KASHIBA+ (カシバプラス)」に認定されました。働く皆さんにとって、「自分たちの工房で作るお菓子」は誇りになっています。



■natural café Monstera (ナチュラルカフェモンステラ)

〒639-0236 奈良県香芝市磯壁 1-1057-3 ボノボビル 1 階
電話 0745-51-7107 FAX 0745-51-7103

「障害のある人もない人も気軽に利用できる、地域との交流の場」として、Natural Café Monstera は営業しています。カフェでは、体に優しいランチ等を提供し、併設したパン工房では、天然酵母を使用したパンを製造販売しています。毎日、笑顔を大切に、地域の方に喜んで頂けるよう心がけ、仕事に取り組んでいます。



■さぼーと 〒639-0236 奈良県香芝市磯壁 1-1057-3 ボノボビル 3 階
電話 0745-51-7100 FAX 0745-51-7101

「毎日イキイキと楽しく」をモットーに♪機能訓練として、内職等の軽作業や創作活動・週に1回のリトミックや月1回の水浴訓練など、その人にあったプログラムを提供しています。また、自閉症の方のプログラムとして「個別スケジュール」で1日の見通しを持って頂き、「ご本人ができること」を提供し、「自分もできるんだ」という自信を深め、自尊感情が育つような取り組みに力を入れています。



みんなで 活動する すみれの里

障害者支援センター「すみれの里」(香芝市指定委託事業)

サービス管理責任者：山林 昭
〒639-0251 奈良県香芝市逢坂 1-509-1
電話 0745-71-8011 FAX 0745-71-8012



すみれの里

就労継続支援 B 型事業 定員 10 名

生活介護事業 定員 20 名

《活動紹介》

香芝市より指定管理者として委託を受け事業を行っています。安心・安全な環境のもとに、ご利用者様とスタッフが共に楽しみ、自立に向けて成長していけるような活動メニューを実施し、地域とのつながりを育んでいます。

■すみれ班

すみれ班は、楽しみながら生活リズムを整え、健康の維持や趣味、生き甲斐を探索していくことを目的とし日中活動を行います。午前は訓練室にてリハビリを兼ねた軽作業を行います。午後は、多目的スペースを利用したリズム体操やカラオケ、近隣への散歩等を行います。



■モンステラファーム

四季の流れを感じ、自分達で野菜を育て、作る喜びを感じながら、仕事をしています。畑では、除草や収穫、水やりといった軽作業を始め、ご利用者様の体力やスキルに応じて仕事を行います。



■環境班

地域のごみの減量化やリサイクル活動に寄与できるよう、空缶・ペットボトル・ダンボール・廃食油の回収し、分別作業を行っています。そこで働くご利用者のそれぞれの個性や得意な作業を提供しております。



■ふれあいキッチン SORA (そら)



〒639-0251 奈良県香芝市逢坂 1-374-1 香芝市総合福祉センター1階
電話 0745-76-8708 FAX 0745-76-8708

ご利用者とともに香芝市総合福祉センター内でレストランを運営しています。お客様とふれあう中でおもてなしやマナーのスキルを高めながら成長して頂けるよう、また自信を持って働けるよう支援をさせて頂いております。



地域で 相談する・くらす



ボノボ
Bonobo



〒639-0236 奈良県香芝市磯壁 1-1057-3
電話 0745-51-7100 FAX 0745-51-7101

《活動紹介》

ボノボビルでは、地域で生活されている児童から成人までを対象とした日中活動の場として、複合的な支援の提供を行っています。

また、グループホーム Noa「のあ」では、地域で生活する障がいをもたれた方が、安心・安全に生活できるサポートをいたします。

相談支援事業

生活支援センターShake(しえ〜く)



生活支援センター「しえ〜く」の生活コーディネーターが、どんなご相談にも、真剣に耳を傾け、ご本人様が主体の安心できる地域生活を過ごせるようにお手伝いさせていただきます。お気軽にご相談・ご連絡ください。



障害者(児)ホームヘルプ事業

そ〜る1・2・3



そ〜る123では居宅介護・家事援助・移動支援を行なっています。障がい者・児ホームヘルプサービスの提供を行い、社会参加の実現と豊かな生活を応援します。

共同生活援助事業

グループホーム Noa「のあ」 定員 12名



サービス管理責任者：松下 卓永
〒639-0252 奈良県香芝市穴虫 1261-1
電話 0745-43-7713 (0745-51-7100)

グループホーム Noa「のあ」は、共同生活を行う住居であり、地域において自立した日常生活を営む上での食事・入浴・排泄等、日常生活上の支援を行っています。利用定員は12名で、生活単位を4名1グループに分け、食事の用意や団らんを取ることで、家庭的な雰囲気になっています。

余暇活動では、クッキングや家庭菜園・園芸を行う中で様々なことを入居者の方と学んでいます。家庭菜園で育てた野菜をクッキングや夕食で調理することもあります。



地域で まなぶ

放課後等
デイサービスセンター

ゆらくの里
HUG・LIVE



ゆらくの里 放課後等デイサービスセンター
〒639-0261 奈良県香芝市尼寺 616
電話 0745-77-8788 FAX 0745-76-8614

放課後等デイサービスセンターHUG・LIVE「はぐ・らいぶ」
〒639-0236 奈良県香芝市磯壁 1-1057-3 ボノボビル 2F
電話 0745-51-7100 FAX 0745-51-7101



児童発達支援管理責任者：吉岡 弘三、浦田 慎也、西本 みこ

《活動紹介》

児童支援課では、一人一人の成長段階に合わせた療育活動や、身辺自立や余暇支援などの生活支援活動を行っています。

ゆらくの里 放課後等デイサービスセンター

定員 10名/日

開所時間：9:00～17:00、5時間以内 ※延長利用も可（レスパイトサービス）

対象年齢：小学1年生～高校3年生

開所曜日：月曜日～金曜日（月に1回 土曜日に外出活動を実施）

※夏季・冬季休業あり



放課後等デイサービスセンター HUG・LIVE（はぐ・らいぶ）

■ HUG（はぐ）（小学生クラス）

定員 10名/日

■ LIVE（らいぶ）（中高生クラス）

定員 10名/日



開所時間：9:00～17:00、5時間以内 ※延長利用も可（レスパイトサービス）

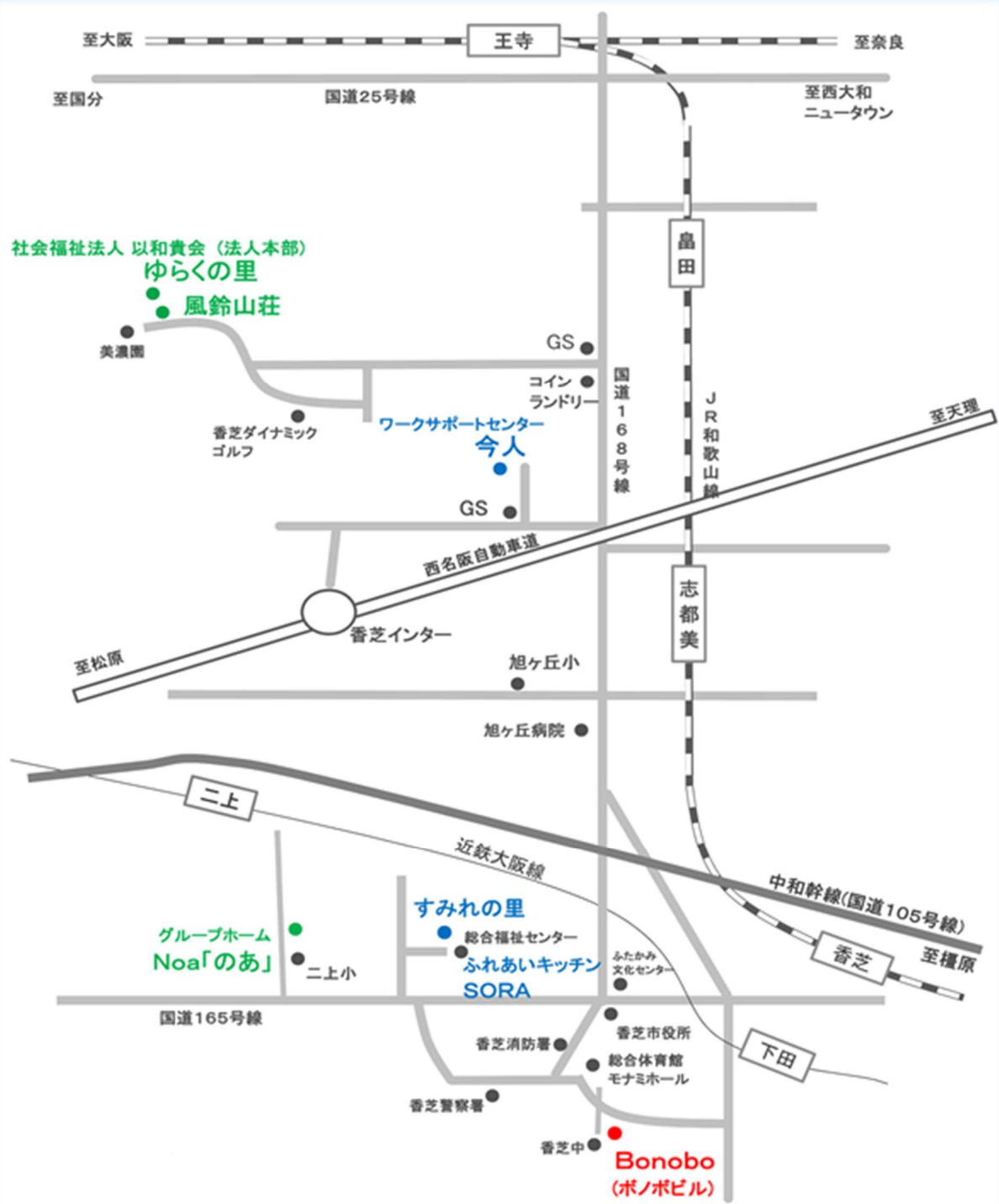
開所曜日：月曜日～金曜日（月に1回 土曜日に外出活動を実施）

※夏季・冬季休業あり

ボノボビルでは、放課後等デイサービスセンターHUG・LIVE（はぐ・らいぶ）にて、障害者支援施設ゆらくの里内では、ゆらくの里放課後等デイサービスセンターにて日々の支援を行っています。

それぞれ、小学校1年生から高校3年生までの、障がいや発達に遅れがある児童が通われており、児童一人ひとりの発達段階に適した支援を行うため、アセスメント（客観的な現在の児童の評価、児童のニーズの把握など）をしっかりと行い、「個別支援計画」を作成しています。中長期的な目標として、地域の中で自立して生活していけるように、身辺自立や余暇支援を中心とした生活支援活動のほか、小集団でのグループ活動を通して、社会性や協調性を学んでもらえるように支援を行っています。

児童にとって、学齢期から青年期を迎え、社会人になるまでの期間は、療育活動を行うことが出来る限られた期間です。この貴重な期間を大切にしながら、将来地域の中で、その人らしく自立した暮らしやすい生活を送って頂けるように、様々な支援方法や療育活動を提案し、日々実践しています。



2019 年度版

■お問い合わせ・ご相談は・・・

〒639-0261

奈良県香芝市尼寺616番地 (法人本部)

TEL : 0745-77-8788 / FAX : 0745-76-8614

ホームページ : <http://www.yuraku.or.jp> MAIL : office@yuraku.or.jp



法人ホームページ

イベントなどの
情報を配信中!



法人フェイスブック